河野しゅんじです
皆さんに、私のこれまでの歩みについてお話します
宮崎県知事
河野しゅんじ
宮崎に来るまでの経験と宮崎での仕事についてですぜひご覧ください
昭和63年4月
東京大学法学部卒業後、私は自治省(現総務省)へ入省しました
自治省
自治省とは地方自治の充実を図り、地方を元気にすることで日本の発展を目指す役所です
国のため、公のために働きたいと考えていた私にはピッタリな環境だと思いました
これまで国や自治体で幅広く経験を積みました
例えば、地方のお祭りや神楽など伝統芸能を支援することで地域活性化を目指したり
宝くじ
地方の財源確保のために宝くじの制度や地方税の企画立案をする部署なども経験しました

国と地方とで交互に勤務し、地方勤務の4か所目で宮崎県庁に赴任しました
国
県
市
宮城県庁
埼玉県庁
愛知県
春日井市役所
宮崎県庁
各地での勤務を通じて、私は地方自治に必要な「国・県・市」の連携の大切さを実感しました

そして私と家族は宮崎に一目ぼれ！
理由は…宮崎牛！野菜！魚！などの美味しい食べ物やスポーツに適した環境そして暮らしやすい風土！
慣れない土地に不安だった子どもたちもすぐに気に入ってくれました

平成17年総務部長として赴任
しかし、その年に台風14号が宮崎を襲います
大きな自然災害への対応が宮崎での仕事のスタートとなりました

平成19年宮崎県副知事に就任
大変な状況の中で自分の役割を果たさなければならないと決意し、お応えしました！

その後、県民誰もが忘れることのできない口蹄疫との辛く長い闘いに直面することとなり
早期の終息に向けて東国原知事と共に奔走しました

そして平成23年1月
宮崎県知事に就任

口蹄疫の終息後、この状況から
再生と復興を担えるのは
自分しかないと決断したのです！

1期目で取り組んだのは
口蹄疫からの再生・復興です

祝 農産物処理加工施設

フードビジネスをはじめ
あらゆる産業の振興に
全力で取り組みました

口蹄疫の終息から2年後
畜産農家の皆さんの頑張りで
全国和牛能力共進会にて
再び日本一を獲得！

宮崎牛のブランドをさらに
高めることができました！

そして2期目は、復興から
成長へと歩みを進め、宮崎の
発展の基盤を築きました

北九州
椎田南
豊前
大分

東九州道を北九州までつなぎ、
企業立地や地場産業の振興、
医療や防災対策の充実など
本県の発展に結びつけました

さらに
宮崎の魅力を発信するために
掲げたコンセプトがこちら！

日本の
ひなた
宮崎県

日本の
ひなた
宮崎県

hinata
MIYAZAKI

hinata
MIYAZAKI

ゆったりとして温かく
人々に希望と活力をもたらす
そのような宮崎の魅力を
この言葉に込めています

3期目では
県立宮崎病院の建て替えや
宮崎駅西口の整備などの他に
県立宮崎病院
コロナ対策にもしっかりと
力を入れていきました
まん延防止等
早期に県独自の
緊急事態宣言を発出することで
人の移動を抑えつつ
市町村や医療関係団体と連携し、
県民の皆さまへの
感染拡大防止の呼びかけにも
力を入れてきました
暮らしや経済の回復をはじめ
引き続きコロナ禍の克服に
全力で取り組んでまいります
皆さま、
ここまで読んでくださり
ありがとうございます
これからも愛する宮崎のため、
県民の皆さまが安心して暮らせる
宮崎を築いていけるように
誠心誠意取り組んでまいります